3 個人情報について

自分で答えたものや、下の例のほかになにがあるのか、調べてみよう！

▼個人情報の流出にはどんなパターンがあるでしょうか？
→＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

例 トラブル1
Wi-Fiスポットを利用したことによる情報流出

C さんは、パスワードもいらず無料でネットに接続できる場所を近所に発見。よく使用していました。



その Wi-Fi スポットは、他人の情報を盗むために悪意で設置されたものでした。C さんの情報はずっと見られていたのです。

POINT 信頼性の高い Wi-Fi か確認しましょう！
（キャリアか企業が提供しているなど）



例 トラブル 2
メールからのフィッシング詐欺

「アカウント情報確認と再設定のお願い」メールが届いた D さん。何も疑うことなく ID とパスワードを入力してしまいました。



その後、ログインをしようとしたところ、アクセス不可に。ポイントと個人情報も盗まれてしまいました。

POINT 公式のサイトやアプリから確認しましょう！



4 法令違反について

答えを調べてみよう！

▼これって法令違反？

①ネットで拾った芸能人の画像をプロフィール写真に設定する ····· 違　反　違反ではない
② SNS に友達と写った写真を勝手に投稿 ····· 違　反　違反ではない
③嫌いな芸能人に向けて悪口を書き込む ····· 違　反　違反ではない

例 海賊版サイトで、マンガを読む

E さんは、人気マンガを無料で読めるウェブサイトを発見。海賊版と知りつつマンガを読んでしまいました。
➡海賊版と知りつつマンガをダウンロードすることは、たとえ個人で楽しむためであっても法令違反です。



■自分の描いたマンガが勝手にアップロードされたらどう思いますか？
■著作権や肖像権とはどんな権利か調べてみよう！
■電子書籍の正規配信サービスには、「ABJ マーク」がついています。「ABJ マーク」について調べてみよう！

こどものネット・スマホのトラブル相談「こたエール」

インターネットやスマートフォン等でのトラブル相談窓口です。
青少年のほか、保護者の方も相談できます。相談は無料です。電話、メール、LINE での相談もできます。

家庭教育学級の動画を公開しています。

「親子で育てる自己肯定感！
わが子の可能性を引き出す親の“聴き方・話し方“」ほか

監修：スマホ安全アドバイザー　鈴木　朋子　【参考文献】インターネットトラブル事例集　総務省

板橋区教育委員会では、区立小・中学校へ在籍する児童・生徒の皆さんへ、Chromebook（クロームブック）と呼ばれるパソコンを貸与しており、使用する際の注意事項など（Chromebook を使うときのルール・守ってね！いたばし8つのルール・児童生徒用一人一台 Chromebook の利用ガイドライン）をお知らせしています。

アンケート

保護者の皆様のご意見をお聞かせください。

板橋区版　親子で考える！ スマホ等の使い方　～インターネットで安心・安全に過ごすために～
発 行：板橋区教育委員会事務局 地域教育力推進課　板橋区板橋 2-66-1　電話 3579-2488
令和 8 年 3 月発行

板橋区版

親子で考える！
スマホ等の使い方

インターネットで安心・安全に過ごすために



板橋区教育委員会

保護者の皆様へ

子どものスマートフォン、安心・安全に利用するために大切なこと

子どもにスマートフォンを貸す際の注意点

子どもが幼いうちは、保護者のスマートフォン（以下「スマホ」）を貸すことがありますが、保護者のスマホは大人が扱うことを前提に設定されています。お子さんにスマホを貸す際は、以下の設定を利用できます。また、子ども用のアプリなど、お子さんに合ったサービスもあります。
※設定方法は機種により異なります。ご自身のスマホをお確かめください。

アプリを固定する

画面操作をロックする機能として、「アクセスガイド」や「画面の固定」等を用いて、１つのアプリケーション（以下「アプリ」）のみ使えるよう制限することができます。

パスコード設定

アプリごとにパスコード等でロックをかけることで、お子さんが誤ってアプリを作動させることを防ぐことができます。

子どもを守る２つの見守り

子どものスマホ等の利用にあたっては「わが家のルール作り」・「フィルタリングの設定」の両輪での見守りが大切です。

わが家のルール作り

お子さんと話し合って、スマホの使い方のルール、例えば、使う時間や場所・課金・言葉遣いなどを決めましょう。これらについて決めたら、いつでも確認できるよう紙に書いてリビングなどに掲示するのもいいかもしれません。

また、お子さんの成長や、生活スタイルの変化に合わせてルールを見直しましょう。現実的に守れるルールでなければ、形ばかりのものになってしまいます。

次のページから、ルール作りに参考になる内容が記載してあります。ぜひご活用ください。

フィルタリングの設定

フィルタリングとは、有害なサイトへのアクセスを防いだり、スマホの機能を制限したりすることです。親子で決めたルールに基づき、フィルタリングを設定行うことで、お子さんに応じた適切な制限を設けることができます。

また、子ども用アカウントを作成し、「ペアレンタルコントロール」を活用することで、お子さんのスマホの使用状況の把握や時間の管理をすることができます。

さらに、アプリの設定から利用を制限できる場合があります。例えば、ゲームのオンラインチャットを制限したい時などに活用することができます。

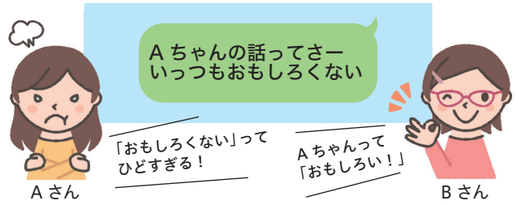
一緒に考えてみよう！

安全にスマホを使うには、ネットでのふるまい方や正しい情報を判断するリテラシーも重要です。
①～④の事例について一緒に考えてみましょう。

① インターネットを通じたコミュニケーションで

文字でのコミュニケーションによる誤解

Bさんはグループのトークで、「？」をつけ忘れたことに気づかず送信してしまいました。グループのメンバーに真逆の意味で伝わってしまい、Bさんに向けて「ひどい！」などのメッセージが届きました。



投稿から個人が特定された被害

よく行く近所の公園で写真を撮影し投稿したところ、数日後から誰かに後をつけられていることに気づきました。投稿した写真の背景から場所がわかり、生活範囲が特定されていました。



▼友達とのやりとりで誤解を受けたことはありますか？
→＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

▼友達のSNSを見てどこにいるかわかったことはありますか？
→＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

▼投稿は誰に見られるようになっていますか？
→＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

自画撮り写真からの脅迫被害

女子中学生は、同じ年頃の女子になりすました男性とSNSで知り合って仲良くなるうちに、自分の画像を送ったり、人に言えない悩みを打ち明けるようになりました。その後、写真や秘密を拡散すると脅され、会うことを要求されました。

▼会ったことがない人とメッセージなどのやり取りをしたことはありますか？
→＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

▼その相手に、送ってはいけないものは何ですか？
→＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

▼相手の目的は何だと思いますか？
→＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿



② ゲームで遊ぶなら

高額なゲーム課金

小学生が、キャリア決済を使いゲーム課金をしていた結果、総額は１０万円以上になってしまいました。「キャリア決済を使うとお金がかからない」と、友達が言っていたそうです。

「キャリア決済」「クレジットカード」について調べてみよう！

▼課金する場合は誰のお金で、金額はいくらまでにするのがいいですか？
→＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

▼たくさん課金すると、どうなるでしょうか？
→＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

▼そのお金は他にどのような使い道がありますか？
→＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿